



兵庫県淡路市

～企業の参入による農業関係人口の創出～

かぶしがいいしゃ

株式会社Awaji Nature Farm ((株)パソナ農援隊)

WEB サイト：<https://awaji-naturefarm.com/>

参入法人の概要

法人形態：リース法人

代表者名：代表取締役 田中 康輔

所在地：兵庫県淡路市野島常盤字源八 1510-4

設立年次：令和4年6月

資本金：5000万円

親会社：株式会社パソナグループ

営農形態：露地栽培、施設栽培

主要作物：玉ねぎ、いちじく、多品目

経営面積：9.3ha（うち借入 9.3ha）

主な販売先：淡路島内レストランへの出荷、直接販売、その他（農業体験）

売上額：9,000万円（農業外売上含む）

農業従事者数：9名（うち常勤5名、非常勤4名）

●農業に参入した目的を教えてください

株式会社パソナグループは人材ビジネスの他、人々の生活を豊かにする様々なサービスを展開しているグループです。

地方での新たな産業と雇用の創造を検討したとき、どこの地域にも存在し、高齢化で農業者が減少することで、新規参入のチャンスがある農業に着目したことが参入のきっかけです。

なお、当社は、もともと（株）パソナ農援隊が行っていた農業部門が独立して設立した会社であり、農業生産・加工・販売、農作業の受託や農家レストラン「陽・燦燦」の運営等を行っています。

●当該土地を選んだ理由を教えてください

農業参入を行うにあたって、農地を探していた時に当社グループが阪神淡路大震災の震災復興支援をしていた時から繋がりのある兵庫県に相談したところ、北淡路で行われていた土地改良事業でパイプラインが整備され、蛇口をひねれば水が出てくるまとまった農地を紹介いただきました。

当該地は、4つの空港が近く消費地にも近く、自然豊かであることやパソナグループの代表取締役が兵庫県出身であることもあり、淡路島での農業参入を決めました。

●当該作物を選んだ理由を教えてください

淡路島の気候・文化を考慮して、淡路島の特産でもある玉ねぎの栽培を決めました。

また、当社では化学肥料を使用せず、微生物を活性化させた土づくりと、栽培や出荷、レストランの調理過程等で発生する生ごみや畜産残渣を発酵堆肥に変える循環型農業に徐々に取り組みしており、玉ねぎを主力としつつ年間を通じて作物を出荷するために、多品目の栽培を行っています。

●参入にあたって栽培技術や販路の確保にどのように対応されましたか

淡路島で農業をされている方に栽培指導者としてご指導いただき、外部研修等にも参加することで、栽培技術を身に付けました。

販路の確保は当社グループで国から事業委託を受け、6次産業化中央サポートセンターを運営しており、そのノウハウ等を活用し、オリジナル商品の開発や農園で採れた作物の自社レストランでの使用、淡路島内レストランへの出荷、ネット販売等を行うことで対応しています。



農園で採れた野菜を使用したサラダ

●農業参入してみて気づいた（参入するまで気づかなかった）のはどのようなことですか

農機のリース代や設備確保、苗・肥料代・人件費等想定以上に販管費等のコストがかかりました。
一方で、農業に参入したことで、当社グループの社員が農業を行う機会を作ることができ、社員からは「食べ物の大切さ、自然環境の重要さが分かった」と良い評価を得たことや、環境配慮の観点から当社グループ全体のCSRへの貢献といった副次的な効果もありました。

また、教育機関等から農業体験を行いたいとの問い合わせが想像以上にあり、実際の体験を通じて、良い反響を多くいただきました。

●地域の方や農業委員会、JA、自治体との関係について気を付けていることがあれば教えてください

可能な限り連携による地域波及を意識しています。JA、市等と定期的に意見交換を行い、経済循環を作ることにより地域貢献に取り組んでいます。

また、農家レストランで地域の食材を活用することで、食材のファンになっていただく等、当社が地域のハブ機能を果たし、様々な方々を巻き込んだ活動を行うことで、地域を盛り上げていけるよう取り組んでいます。

●今後の経営方針について教えてください

今後は北淡路土地改良区の公募で借り受けた農地（約6ha）を活用して、ワイン栽培と自然循環型ワイナリーの建設を行う予定です。

また、「農業関係人口の拡大」及び「地域の未来につながる持続可能な農業」の実現に向け、市民農園及び宿泊施設の展開やワイン農場の企業によるオーナー制等、農業体験事業の拡大を行い、これまで農に触れてこなかった人、農に関心がなかった人の農への関わりの増加、循環型農業による収益性の拡大、農家レストラン事業の拡大等を行っていきたいと考えています。

●今後、農業参入しようと考えている企業へのメッセージをお願いします

当社は農業及び第一次産業を「健康・観光・環境産業」と位置付けており、地域との連携はもちろん、産学官連携として大学・スタートアップとの連携及び研究開発や実証を行い、農業を持続的な産業へと成長させていくことを目標としています。

これから参入することを検討されている皆様からも、様々な専門性の観点から農業に新しい風をもたらしていただき、是非連携しながら農業の発展に貢献していければと思っています。



農家レストラン（陽・燦燦）



自 社 農 場